



家じゃないけど、



家みたいな居場所。

特集

日常のあったかい居場所、あったかふれあいセンター



「ここへ来るのが楽しみよ」
「みんなと話ができるけんね」
「家で1人であるより楽しい」
「みんな兄弟みたいな感じやね」
「家みたいなもんよ」
そんな声が聞こえる場所が、
あったかふれあいセンターです。



誰でも
利用料無料!

あったかふれあいセンターとは?

相談や見守り訪問、
生活支援など、さまざまな
取り組みを行っています

子どもから高齢者まで年齢や障がいの有無にかかわらず、誰でも気軽に集い、必要なサービスを受けることができる場所です。利用のための送迎サービスもあり、買い物や病院への移動支援なども行っています。今回の特集では、町内にある3か所のあったかふれあいセンターの様子をご紹介します。

窪川

あったかふれあいセンター くぼかわ

📍 四万十町琴平町3番8号（アクトワンの2階にあります）



特徴

- ・運動器具を使った介護予防
- ・みんなでストレッチ体操
- ・主体的に参加でき、自分の特技が活かせるかも！

開設日時 | 月曜日～金曜日 10:00～17:00

お問い合わせ先
☎ 29-6112

利用されている方に聞いてみました！



堀川節子さん

ここは家みたいなもん

「みんなとお話しできて楽しい。家みたいなもんよ」と楽しそうに話す堀川さん。利用するようになってから、遊びに来る子どもと知り合いになり、お店などで会ったら声をかけてくれるようになったとうれしそうに話してくれました。運動器具で体を動かすことも日課になっているようで、「お昼食べても帰りがけにはまたお腹がすいちゅう」と、楽しそうな笑顔を見せてくれました。

元気であることが大事

中岡富代さん

「1人で家にいてもテレビしか見てないき、ここで運動する方がずっと楽しい」と話す中岡さん。毎回お弁当を作ってくるのも苦じゃなく、みんなでお昼を食べるのが楽しいそうです。「娘に心配だから都会に来てと言われるけど、この町で暮らしたい。そのためにも元気であることが大事。あったかの利用を続けて長くここにいたい」と話してくれました。



大正

あったかふれあいセンター やまびこ

📍 四万十町大正190（やまびこ作業所の2階にあります）

開設日時 | 月曜日～金曜日 8:30～17:00



特徴

- ・自分の好きなことができる
- ・お昼はお弁当を注文できる
- ・お風呂の利用ができる
- ・買い物や病院への移動支援あり

お問い合わせ先

☎ 29-4888

利用されている方に聞いてみました！



宗崎 強 さん

クロスワードが好き

「家で1人であるより楽しい」と話す宗崎さん。クロスワードをスタッフが印刷してくれて、それを解いたり、自分の好きなことができるのが楽しいと言います。お話を伺った日も、いくつものクロスワードを真剣に考え、楽しそうに解いている姿が印象的でした。



人と話すことが楽しい

濱渦 泰子 さん

「ここへ来たらみんなと話ができるけんね、それが楽しい」と話してくれた濱渦さん。みんなと大正のできごとを話したり、一緒においしいご飯を食べたりするのが楽しいと言います。

下津井から送迎を利用して来られているようで、「もっと利用したい」とも話してくれました。「集まる場所があればどこへでも行きゆう」と、いきいきした笑顔を見せてくれました。



十和

あったかふれあいセンター 十和

📍 四万十町昭和502-2 (十和保健センター内にあります)

毎週3回実施している「いきいき百歳体操」の輪がますます広がっています！

特徴

- ・毎週水曜日は「パンの日」で就労支援に取り組んでいます
- ・住民と共に運営 (50人の協力者がいる)
- ・地域活性化とにぎわいづくり (イベント多くやっています)

開設日時 | 月曜日～金曜日 9:00～17:00

お問い合わせ先
☎ 28-5166

協力されている方に聞いてみました！

みんなが喜んでくれるのがうれしい

山本 緑 さん

愛知県から移住し、協力者としてあったかふれあいセンター十和で働いているという山本さん。「パン作りが好きで楽しい！」とニコニコした笑顔で話してくれました。もう8年ほど続けているんだとか。毎週水曜日のパンの日は、スタッフと協力者6名で1日に25種類ものパンを500個ほど焼くそう。地域の皆さんが喜んでくれることが、全員のやりがいにつながっています。



あったかい居場所に、行ってみませんか？

誰もが自分の居場所として過ごすことができる、あったかふれあいセンター。そこで働く人たちも、この居場所が地域に必要なだという想いで働いています。まだ訪れたことがない方はぜひ一度、あったかい居場所を訪れてみませんか？



メダルを手にガッツポーズの選手のみなさん

子ども会ソフトボール大会で仁井田米コメッツ優勝！

四万十町子ども会ソフトボール大会が、5月10日に、窪川運動場多目的広場で開催されました。

開会式では、十川スポーツ少年団 岡本莉穹(りく)選手が元気あふれる選手宣誓を行い大会が始まりました。

県内から7チームが出場し、2つのゾーンに分かれて予選リーグ戦が行われました。決勝戦では、予選リーグを全勝で勝ち上がった町内の2チームが対戦し、手に汗握る戦いを見せてくれました。激戦の末、仁井田米コメッツが十川スポーツ少年団に勝利し見事優勝を果たしました。



防犯活動に貢献された石崎さん(左から2番目)と武市さん(右から2番目)

地域の安全にご尽力 「防犯功労者表彰」受賞

町内で地域安全活動に取り組んでこられた石崎豊史さんと武市一彦さんが「四万十町地区防犯功労者」として表彰され、6月4日に窪川警察署で授与式が行われました。

石崎さんは平成22年から少年補導員として、早朝・夕方・夜間の補導活動を通じて青少年の健全育成に尽力されています。また、武市さんは令和2年10月から地域安全推進委員として、特殊詐欺の被害防止を呼びかける啓発活動や夜間パトロールなどに積極的に取り組んでおられます。

お二人の献身的な活動が高く評価されての受賞となりました。



巣箱づくりをする四万十高校生

四万十高校で蜜蜂の巣箱づくり

四万十高校では養蜂に詳しい方を講師にお招きし、全校生徒で6月9日に巣箱づくりを実施しました。

四万十高校では、高校魅力化の取り組みの一つとして、ニホンミツバチの養蜂を通じたさまざまな活動に取り組んでいます。今後はミツバチの生態や花の蜜による高校周辺の植生の勉強、蜂蜜の採取ができれば加工品開発などにも展開していく予定です。四万十高校ならではの特徴的な取り組みにしていきますので、町民の皆さまもぜひ楽しみにしてください。



今回整備した地域活動で使用する備品類

宝くじの助成金で地域活動備品を整備

(一社)自治総合センターが実施する「コミュニティ助成事業」を活用し、四万十町市生原地区会が地域活動で使用するテーブル、イスなどの備品を整備しました。この事業は、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源に実施されているものです。今回、集会所敷地内に収納倉庫も整備され、テーブル、イスなども保管可能になり、部屋を広々と使用できるようになりました。

四万十町職員募集

必ずここに帰りたくなる、
町を愛する仲間を募集

職種・採用予定人員

事務職 若干名

情報処理 若干名

一次試験の日時

9月20日(日) 8:40~12:20

場所

四万十町琴平町16番17号

四万十町役場 東庁舎(窪川警察署側)1階多目的大ホール

申し込み受付期間

7月6日(月)~31日(金) (土・日・祝日を除く。)

受付場所

四万十町役場総務課、大正地域振興課、十和地域振興課

郵送の場合 7月31日(金) 17:15必着

四万十町

しまんどがわのまんなか SHIMANTO TOWN

【お問い合わせ先】

四万十町役場総務課人事給与係

☎22-3111

※詳しくは四万十町HP →



令和8年度より

四万十町景観計画が変わりました!

そもそも「四万十町景観計画」って何?

この計画は、国が制定した「景観法」に基づき平成20年度に策定され、四万十川流域の豊かな自然環境や、人々の暮らしによって築かれた良好な景観を守り、未来へ引き継ぐための基本計画です。町内で**一定規模以上の建築物、工作物の新築や改築、開発などを行う際には事前に届出を出していただくことになっています**。それぞれの届出対象行為の詳細についてはホームページにて計画の原本を確認できますので、そちらをご覧ください。

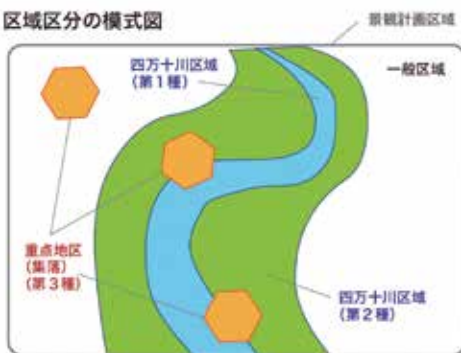
なぜ、このタイミングで改正が行われたのか

景観計画の策定後、10年以上が経過するなかで、四万十川流域の文化的景観の選定地内などにおいて、当初想定できなかった山や川への影響が懸念される自然再生エネルギーなどの開発行為への対応の必要性から、令和5年度に四万十川流域5市町の「文化的景観保存活用計画」が改定され、四万十川流域の文化的景観保全の考え方が示されました。これを受け、本計画では、文化的景観の保護の取り組みと整合を図るとともに、本町の一体的かつ良好な景観の保全・創出に向け、流域5市町と連携しながら、計画の改定を行ったところです。

主な変更内容

- 1 重要文化的景観との関連性を追記
- 2 区域区分の見直し
- 3 「道路(橋梁)」及び「河川」の位置づけの見直し
- 4 流域市町による「届出対象行為」の統一と規模の見直し
- 5 文化的景観保存活用計画の土地利用方針に沿った「景観形成基準」の見直し

区域区分の模式図



景観計画区域の図



景観計画HP



お問い合わせ先

環境水道課

☎22-3119

国民健康保険税の重要なお知らせ

1 令和8年度から子ども・子育て支援金制度が始まります

国では、子どもや子育て世帯を社会全体で支える新しい仕組みとして、「子ども・子育て支援金制度」を創設しました。

- 加入している健康保険の保険料(税)の一部として支援金を納めます
- 皆さまの支援金は、児童手当の拡充など6つの子育て支援事業に活用されます

四万十町の国民健康保険税においても、令和8年度から従来の保険税(医療分、後期高齢者支援金分、介護納付金分)に加えて「子ども・子育て支援金分」が加算されます。

子ども・子育て支援金分	令和8年度	賦課限度額
所得割	前年度中の所得に応じて算出 課税標準額×0.26%	上限 30,000円
均等割	加入者1人あたり1,656円 ※子ども(18歳に達する日以後の最初の3月31日以前である者)については、均等割額が全額軽減されます。	
18歳以上均等割	加入者1人あたり66円	

詳しくは、子ども家庭庁または町ホームページをご覧ください。



子ども家庭庁
HP



四万十町
HP

変更前

令和7年度 (上限109万円)
医療分66万円 支援分26万円 介護分17万円

変更後

令和8年度(上限113万円)
医療分67万円・支援分26万円 介護分17万円 子ども・子育て支援分3万円

世帯に40歳以上65歳未満の方がいない場合

令和8年度(上限96万円)
医療分67万円・支援分26万円 子ども・子育て支援分3万円

2

税制改正に伴う 課税限度額変更について

令和8年度から、国民健康保険税の1世帯あたりの最高限度額(上限額)が変更されます。

3 倒産や解雇などで 離職された方の軽減について

倒産・解雇・雇い止めなどにより会社を退職された方で、次の条件に該当される方は、国民健康保険税が軽減される場合があります。

【軽減の対象となる条件】

- ① 離職時の年齢が65歳未満
 - ② 離職理由が倒産・解雇、または雇い止めなど
(離職理由は「雇用保険受給資格者証」に記載の内容で確認します)
- ※国民健康保険税の軽減措置などは、未申告世帯の場合、適用されません。所得の申告を忘れずをお願いします。

お問い合わせ先 税務課 ☎22-3116

令和8年度の納税・納入通知書を発送します

	発送日	お問い合わせ先	
後期高齢者医療保険料	7月9日(木)	町民課	☎22-3117
介護保険料	7月9日(木)	高齢者支援課	☎22-3900
国民健康保険税	7月10日(金)	税務課	☎22-3116

※第1回目の納付期限は
7月31日(金)です。
期限内の納付をお願いします。

四万十町議会 定例会 町長行政報告

令和7年度 四万十町一般会計決算見込み

令和7年度の一般会計決算見込額は、歳入総額184億5,583万円、歳出総額179億9,649万円で、歳入歳出差引額は4億5,934万円となり、このうち翌年度へ繰り越すべき財源3億2,286万円を差し引いた実質収支額は、1億3,648万円となっています。

現在、決算調整及び分析等を行っています。歳入の前年度比較では、令和6年度に実施した松葉川地区基幹集落センター整備事業の減などにより普通建設事業費が減少した一方、災害復旧費の増加などから、歳出全体で1億9,874万円・1.1%の増加となっています。

歳入では、普通建設事業に伴う地方債が減少となり、一方で、県支出金や町税がそれぞれ増加となるなど、歳入全体で3億7,567万円・2.1%の増加となっています。

また、ふるさと支援寄附金は、前年度より1億4,276万円減少の8億478万円となり、それに伴い返礼品等の事業であるふるさと支援推進事業費は7,145万円の減少となっています。

町の預金にあたる積立基金残高は、今後の各種事業等に必要財源として、ふるさと支援基金で8億747万円、その他で4億3,783万円、合わせて12億4,530万円を積み立て、一方でふるさと支援基金で10億円、財政調整基金で1億円、その他で6億5,661万円、合わせて17億5,661万円を取り崩した結果、5億1,131万円減少しています。

また、町の借金にあたる町債残高は、平成27年度に借入を行った臨時財政対策債の繰上償還を実施したことなどにより、前年度末から4億4,397万円余り減少しています。

地元高校の振興

本年4月の入学者数は、窪川高校39名、四万十高校26名となり、ここ数年の中では一番多い入学者数となりました。多くの新入生が入学したことにより、校内も一層明るい雰囲気、活気が出てきており、学校生活にも良い影響が出ています。

それぞれの高校においては、継続的に入学者を確保するよう今年度も取り組みを進めており、四万十高校では、魅力化の3大プロジェクトとして、自

然環境コースなどの特長を活かして二ホンミツバチの飼育に取り組み、養蜂を通じて、地域の自然環境についての学びを深めるほか、昨年度初めて参加した石積み甲子園での成果を受け、今後も継続して石積みの技術を習得し、石積み甲子園への参加を目指しながら、昔ながらの技術の継承と農地などの保全の学習に活かすようにしています。また、企業と連携したふるさと納税の返礼品開発も昨年度に引き続き行っています。



四万十高校石積み練習中

窪川高校では、友好協定を結んでいる韓国の高校との交流事業として7月と10月にそれぞれの生徒が相互訪問するよう計画しています。また、地域みらい留学にも参入し、県外生の募集に着手しました。

新聞やテレビ等でも報道されている野球部については、地域の皆さまを

はじめ、各種団体やふるさと納税を通じて県内外からも多大なご支援を賜りました。この場をお借りして、深く感謝申し上げます。

4月の臨時生徒総会にて正式に部活動として承認され、5月には高知県高校野球連盟への再加盟が承認されました。現在は、日本高校野球連盟の正式決定を待っている状況ではありますが、全国選手権高知大会にも出場できる見込みになっています。

現在野球部は、他校との練習試合を行いながら、地域の方の応援を受け、一生懸命活動に取り組んでいます。

野球部の活動が、学校全体の活気づくりにも好影響を与え、ひいては四万十町の魅力化につながるよう願っています。

今後も両校での取り組みを継続しながら、入学を希望する生徒の確保に努力を重ねていきたいと考えています。



窪川高校野球部

国保十和診療所の医師確保の状況

国保十和診療所については、令和8年3月末に和田医師が退職となり常勤医師が不在となっています。

新たに導入した電子カルテの引継等もあり、4月の1か月は同医師に非常勤で勤務していただきましたが、5月以降は月曜日と火曜日が休診となり、水曜日は細木病院系列の支援、木曜日は上田医師の支援、金曜日は高知医療センターの石井医師及び高知国立病院の支援という診療体制となっています。

現在も、町ホームページや県の求人サイト、医師会の冊子への求人情報掲載を行い、公立病院や民間病院への医師支援依頼を行っておりますが、地域医療の医師不足は全国的な課題でもあり難航しています。

住民の皆さまにはご迷惑をおかけしますが、引き続き医師確保に努めていますので、ご理解のほどよろしくお願いします。

台風6号への対応と被害状況

6月2日から3日未明にかけて本町に接近した、台風6号への対応経過と被害状況を報告します。

まず、対応経過ですが、6月1日16時に災害対策本部準備会を開催し、海岸部水門の閉門や排水ポンプ車の

設置など、事前の警戒態勢を敷きました。

翌2日13時51分、暴風・波浪警報の発表に伴い配備体制へ移行し、第2回準備会を16時に開催し対応を協議しました。その後、雨足が急速に強まり、18時8分にレベル3相当の「大雨警報」が発表、19時20分の大井野河川水位の氾濫注意水位（6メートル）超過を受け、20時に第3回準備会を開催し、警戒を強化しました。

20時19分に、レベル4相当の「大雨危険警報」への切り替えを受け、20時30分に「災害対策本部」を設置し、浸水危険が高まった窪川地域に対し「高齢者等避難」を発令し、避難所を開設しました。

その後も水位が上昇し、21時に氾濫危険水位（8.2メートル）を超えたため、窪川地域に「避難指示」を発令し、速やかな避難を呼びかけました。避難所である農村環境改善センターには、最大17名が避難しました。

その後、気象状況は徐々に回復し、22時33分に大雨警報がレベル3相当に引き下げられ、状況を慎重に見極めた結果、翌3日1時30分をもって避難指示を解除し、災害対策本部を解散、配備体制へと移行しました。

町内の被害状況は、床下浸水が4件確認されたほか、一部の地区では土砂崩れ等により道路が寸断され一時的に孤立状態が発生しましたが、翌日には通行止めを解除しています。

また、6月9日現在の農業関係の被害状況ですが、農作物被害は55件・11ha、施設被害は71件・10haが確認されています。国庫補助の対象となる災害復旧事業では、公共土木

災害関係で河川11件、道路7件、農地農業用施設災害では農地3件、農業施設2件が確認されており、引き続き調査を進めているところです。

今回の台風対応において活動いただいた消防団、関係機関の皆さま、そして冷静に行動いただいた町民の皆さまに心より感謝申し上げます。

今後は、被災された方々への支援と被災箇所の迅速な復旧に全力で取り組みとともに、今回の教訓を活かし、さらなる防災・減災体制の強化に努めてまいります。

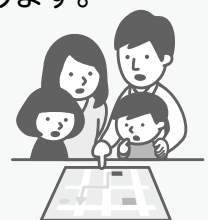
町民の皆さまには、一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。



早めの避難を!



想定以上の大雨に突然みまわれる場合もあります。台風や大雨による警報は要チェック!



防災気象情報 HP ▶

防災気象情報

	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル 1	早期注意情報			

 **子育て通信**

内容	日時		場所	お問い合わせ
1歳6か月児・ 3歳6か月児健診	7月15日(水)	対象者に個別通知	四万十町役場本庁東庁舎	健康福祉課 ☎22-3115
赤ちゃん相談	7月14日(火)	9:30~11:30	大正地域子育て支援センター (認定こども園たのの内)	大正町民生活課 ☎27-0112
	8月5日(水)	10:00~12:00	窪川地域子育て支援センター	健康福祉課 ☎22-3115
	8月6日(木)	9:30~11:30	十和地域子育て支援センター (昭和保育所内)	十和町民生活課 ☎28-5112

 **健康検査・がん検診**

内容	日時		場所	お問い合わせ
○若者健診 ○特定健診 ○後期高齢者健診 ○結核・肺がん検診 ○胃がん検診 ○大腸がん検診 ○前立腺がん検診	7月27日(月)	8:30~10:30	大正健康管理センター	大正町民生活課 ☎27-0112
	7月28日(火)			

医



からだに
いいはなし

心臓弁膜症
のおはなし

①

(全4回)

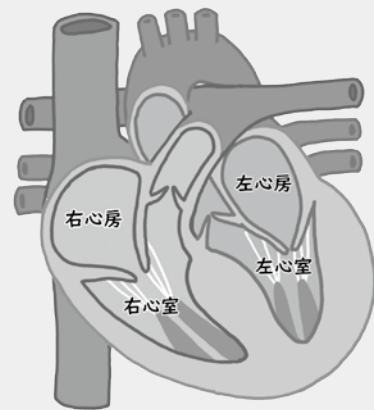


人間の心臓は、右心房・右心室・左心房・左心室の4つの部屋があるのは、皆さんご存じだと思います。それぞれの部屋と肺や全身の血管を通して血液は流れております。心臓の部屋や血管の間にドアのように働く「弁」があります。心臓弁膜症とは、弁が加齢・感染症・外傷・先天的(生まれつき)などの問題によって正常に機能しなくなることで、心臓のポンプ機能にさまざまな支障をきたした状態をいいます。

弁は本来、血液が流れるときに開き、流れ終わったら閉じて、血液が逆流しないように機能しますが、上記のように何らかの問題で弁の機能に異常が起きると、弁の開きが悪くなり血液の流れが悪くなる状態(狭窄症)や、正常に閉じなくなることで逆流を起こしてしまう状態(閉鎖不全症=逆流症)になることがあります。

心臓の4つの弁(三尖弁・肺動脈弁・僧帽弁・大動脈弁)で特に自覚症状を感じやすいのが大動脈弁と僧帽弁で、なかでも近年高齢化社会に伴い大動脈弁狭窄症と僧帽弁閉鎖不全症の患者数は増加の一途をたどっています。

心臓弁膜症は、診察時の聴診による心雑音や、心電図異常がきっかけで指摘をされることが多い病気ですが、正確な診断やその重症度の評価には、心臓超音波検査(心エコー検査)が必要になります。



四万十町国保大正診療所 大窪秀直 谷中寛和 大川剛史



熱中症を防ぎましょう!



今年も暑い夏がやってきました。昨年度、町内で熱中症により救急搬送された方は10人いました。今回は、熱中症の予防や対処方法についてご紹介します。

熱中症は、高温な環境下で、発汗による体温調節などがうまく働かなくなり、体内に熱がこもることによってさまざまな症状がみられる状態です。特に体温調節機能が不十分な幼児や高齢者などは、注意が必要です。

【熱中症の予防】

○水分摂取と発汗時の塩分補給

のどの渇きを感じていなくても、こまめに水分を補給しましょう。水分を制限されている方を除き、1日1.5～2リットルが目安です。ただし、カフェインを多く含むコーヒーやビールなどのアルコールは利尿作用があり、逆効果です。大量に汗をかいた時は、スポーツドリンクや梅干しなどで塩分を補いましょう。

- 室温28℃を超えないように、エアコンや扇風機を使いましょう
- 風通しのよい、吸湿性のある服を着ましょう
- 外出時は帽子や日傘を使用し、時折涼しい日陰や冷房のある場所で休息しましょう
- 日ごろから睡眠や栄養を十分にとりましょう



【主な症状と対処方法】

軽 症

めまい・立ちくらみ・こむら返り・大量の汗
涼しい場所へ移動し、水分・塩分を補給しましょう

中等症

頭痛、吐き気、体がだるい
涼しい場所で足を高くして休息し、水分・塩分を補給しましょう。冷たいタオルなどで首周り、脇の下、太ももの付け根を冷やします。
水が飲めなかったり、動けない場合などは救急車を呼んでください。

重 症

意識障害(呼びかけに対し反応がおかしい)、けいれん、高体温
すぐに救急車を呼んでください! 涼しい場所で待つ間、冷たいタオルなどで首周り、脇の下、太ももの付け根を冷やします。

【お問い合わせ先】健康福祉課 ☎22-3115

「かかりつけ薬剤師制度」を知っていますか?

かかりつけ薬剤師制度とは、担当薬剤師が他の医療機関で処方された薬も含めたすべての薬やサプリメントなどをまとめて確認し、飲み合わせや注意点、残薬整理などを継続してフォローする制度です。

この制度は、お持ちのお薬手帳に薬剤師の名前を書きただけで登録でき、薬を受け取る時の費用も変わりません。(自宅訪問などの特別な対応を行った場合は、追加で費用が発生する場合があります)この制度を利用されたい方は、利用中の薬局スタッフへお知らせください。



無料健康相談日

7月は 12日(日)、26日(日)
8月は 2日(日) です。

どうぞ、お気軽にご相談ください。

【お問い合わせ先】
調剤薬局技術センター
薬剤師 藤田 玲奈 ☎22-1000

○休日在宅当番医

月日	医院名	電話番号
7月 19(日)	くぼかわ病院	☎22-1111
20(月)		
26(日)		
8月 2(日)		
9(日)		
11(火)		

○休日水道修理当番

月日	業者名	電話番号
7月 18(土)	横山水道設備	☎22-3608
19(日)	岩本商店	☎22-2716
20(月)	日化住宅機器	☎22-0407
25(土)	宮脇水道	☎22-1581
26(日)	高橋設備	☎22-0662
8月 1(土)	桑原水道	☎22-1163
2(日)	横山水道設備	☎22-3608
8(土)	岩本商店	☎22-2716
9(日)	日化住宅機器	☎22-0407
11(火)	宮脇水道	☎22-1581

❗ 休日水道修理当番は窪川地域のみです。
大正・十和地域の方は各地域振興局にお問い合わせください。
大正 地域振興課 ☎27-0111 十和 地域振興課 ☎28-5111

○無料相談 (秘密厳守です。)

人権相談

月日	時間	地域	場所	電話番号
8月 5(水)	10:00~15:00	窪川	農村環境改善センター 2階 第1会議室	町民課 ☎22-3117
		大正	大正地域振興局 2階 小会議室	大正町民生活課 ☎27-0112
		十和	十和地域振興局 2階 第2会議室	十和町民生活課 ☎28-5112

1日行政相談

【窪川】行政相談員 森 英真【大正・十和】行政相談員 山本 安弘

月日	時間	地域	場所	電話番号
7月 14(火)	10:00~15:00	窪川	農村環境改善センター 2階 第2会議室	総務課 ☎22-3111
8月 6(木)	10:00~12:00	大正	大正地域振興局 2階 小会議室	大正地域振興課 ☎27-0111
	13:00~15:00	十和	十和地域振興局 2階 第2会議室	十和地域振興課 ☎28-5111
8月 12(水)	10:00~15:00	窪川	農村環境改善センター 2階 第2会議室	総務課 ☎22-3111

令和8年度入札結果
(令和8年5月実施分)について

入札結果は、町ホームページにて確認することができます。
また、右の二次元コードから読み込むことも可能です。



社会を明るくする運動月間

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

お知らせ

●社会を明るくする運動

“社会を明るくする運動”とは、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、明るい地域社会を築くための運動となります。

●テーマ 「保護司」をはじめとする

更生保護ボランティアを広く知ってもらう

●更生保護の取り組み

国、地方公共団体、民間が協力して、犯罪や非行から立ち直ろうとする人たちを支援する取り組みであり、「保護司」をはじめとする多くの更生保護ボランティアがそのような人たちの再出発を助けています。

●四万十町での取り組み



7月 1日:街頭宣伝活動 7月中:広報啓発
7月12日:子ども会親善ソフトボール大会
7月~9月上旬:児童生徒対象の作文募集

お問い合わせ先 健康福祉課 ☎22-3115

四国電力送配電からのお知らせ

停電情報のプッシュ型配信サービスについて

四国電力送配電では、停電情報をタイムリーにお届けするため、「LINE」を活用した停電情報のプッシュ型配信サービスを提供しております。

お客さまが事前に指定されたエリア*で停電が発生した場合、「停電発生」と「停電復旧」のタイミングで当該情報を自動受信することができ、無料でご利用いただけます。

※エリアの範囲は、「四国全域」、「県」、「市町村」、「地域(字など)」までの指定が可能。

当社LINEアプリにアクセスしていただき、メニューにある「停電マップ」を選択すると、地図(Googlemap)上に停電エリアを表示することができます。



詳しくは、四国電力送配電のホームページをご覧ください→→→ [四国電力送配電HP](#)



停電情報提供ダイヤル(24時間受付)について

高知県 ☎ 0120-459-271

電話が繋がらない場合は、
時間をおいておかけ直してください

停電状況に関するお客さまからの電話のお問い合わせにお答えする、AIを活用した「停電情報自動音声応答サービス」ダイヤルです。

本サービスは、お客さまが発話された住所*をAIが音声認識し、その地域の停電状況や復旧見通しを自動音声でお答えするもので、これにより、ボタン操作に不慣れな方でも、簡単に停電状況を確認いただくことが可能です。

※住所は、『県名、市町村名、町字名』を話していただくよう、AIが音声で案内いたします。

【お問い合わせ先】四国電力送配電(株) 中村支社 ☎ 0120-410-388 ☎ 0880-63-2178

ケーブルテレビ基本使用料(月額1,050円)が半額になります

右記のいずれかに該当する方は、ケーブルテレビの毎月の基本使用料が減免されます。

◆申請場所

企画課、興津出張所、各地域振興局、
四万十ケーブルテレビ

【お問い合わせ先】

企画課 ☎ 22-3124 四万十ケーブルテレビ ☎ 22-1117



基本使用料減免条件

- ①生活保護世帯
- ②世帯全員が70歳以上の住民税非課税世帯
- ③重度障がい者がいる住民税非課税世帯

※押印は不要です。

※現在、減免になっている方は申請の必要はありません。



防犯機能付き電話機器の購入を お手伝いします



高知県内で、ご自宅の固定電話にあやしい電話(特殊詐欺など)で被害に遭うケースが多くなっています。

令和7年中、県内の特殊詐欺被害総額のうち約2億2,400万円が固定電話の被害でした。

こうした被害を防ぐため(公社)高知県防犯協会では、「防犯機能付きの電話機器」(優良防犯電話機など)の購入資金の一部を補助する事業を始めました。

防犯機能付き電話機器には、「通話を自動で録音する」「あやしい電話に警告を出す」などの機能があります。これにより落ち着いて対応でき、被害を防ぐことにつながります。

対象 高知県内に住所を有する65歳以上の方
またはその方と同居する世帯の方

対象機器および補助金額

→原則、令和8年5月1日以降に協力店で購入する
防犯機能付き電話機器が対象

→FAX付電話機5,000円・その他電話機や接続器3,000円

申請方法 必ず事前に、高知県防犯協会
(088-875-9861)に申込みが必要です。

くわしい内容は、当協会までお気軽にお問い合わせください。

司法書士の日記念「無料法律相談会」の開催

お知らせ

8月3日の司法書士の日を記念し、無料法律相談会を開催します。

- 不動産の相続登記や売買などによる名義変更登記
- 会社の設立・解散や役員変更に関する登記、借金に関すること
- 遺言や成年後見に関すること

そのほか、さまざまな相談に司法書士がお答えします。お気軽にご相談ください。



●日 時 8月1日(土)
10:00~13:00

●場 所 四万十町役場東庁舎1階 多目的大ホール

お問い合わせ先

高知県司法書士会 ☎088-825-3143

事業所のみなさまへ 事業承継、進んでいますか?

お知らせ

事業主が60歳を過ぎたら、計画的な準備を!

お店や会社の引き継ぎには5~10年かかります。「まだ先」と思わず、早めの準備が大切です。専門家のサポートや補助金を活用し、計画的に進めませんか?

まずは、相談窓口やお取引金融機関、顧問税理士へご相談ください。

【相談窓口(無料・秘密厳守)】

高知県事業承継・引継ぎ支援センター(国の専門機関)
☎088-802-6002 🏠高知市本町1丁目6-24(高知商工会館5階)

【補助金・融資制度を知りたい方】

高知県経営支援課(事業承継担当)
☎088-823-9697
✉150401@ken.pref.kochi.lg.jp



制度詳細はこちら

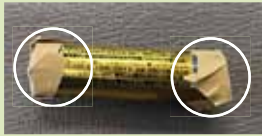
火災が発生する要因 電池の分別要注意

火災リスク低減のためご理解ご協力をお願いします。

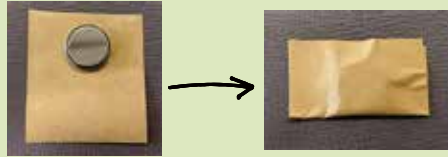
近年、ごみ処理施設やごみ収集車の火災の発生が全国的に増えてきています。原因としてはさまざまですが、特にリチウムイオン電池が他のごみと混ざり、破碎による圧力が加わり発火する火災が起きています。リチウムイオン電池や関連製品には「Li-ion」などの表示がありますので、正しく分別してください。

電池が取り外せる場合

ビンなどの日に電池類を本体より取り外し、端子部分をセロハンテープやガムテープで覆うなど絶縁処置をし、透明のビニール袋に入れて**指定のコンテナ**に入れてください。



👉 乾電池はプラス極とマイナス極をテープで覆いましょう。



👉 ボタン電池は全体をテープで覆いましょう。

電池が取り外せない場合

金物類の日に本体ごと**町指定ごみ袋**に入れて出してください。

分別対象となる電池類

ビンなどの日に透明のビニール袋に入れて、**指定のコンテナ**に入れてください。

アルカリ・マンガン乾電池



ボタン電池



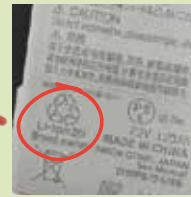
リチウム電池



モバイルバッテリー



小型充電式電池(ニカド電池、ニッケル水素電池、リチウムイオン電池)



分別

なお、バイク・自動車用バッテリーなどの鉛蓄電池は回収できません。ご注意ください。 環境水道課 ☎22-3119



～暮らしの中のエコろがけ～

※デコ活とは
二酸化炭素(CO2)を減らす脱炭素(Decarbonization)と、環境に良いエコ(Eco)を取り入れた活動や生活を意味する新しい言葉です。

エアコンで省エネ対策しませんか？

適切な温度設定とこまめなフィルターの掃除で消費電力が削減できます。

CO₂を削減しながら環境と家計に優しい生活を目指しましょう！

お問い合わせ先 環境水道課 ☎22-3119

国民年金免除・納付猶予の申請について

お知らせ

国民年金保険料の納付が経済的に困難な場合、保険料の納付が「免除」または「猶予」される制度があります。この制度を利用することで、将来の年金受給権の確保だけでなく、病気やけがで障がいや死亡といった不測の事態が発生した場合の、障害年金や遺族年金の受給資格を確保することができます。

- **対象者** 前年所得が一定以下の方や失業された方
- **申請方法** 電子申請(マイナポータル)または郵送・窓口での手続きが可能
- **申請期間** 過去期間…申請書が受理された月から2年1か月前(納付済期間を除く)まで
将来期間…令和9年6月分まで

令和8年度分(7月～翌年6月分)の申請受付は7月から開始となります

- **注意事項** ①「全額免除」や「納付猶予」が承認されている方のうち「継続免除」の申請をしている方は、翌年度以降の申請は不要です(自動継続)。
※ただし、失業などを理由とする「特例免除」や「一部免除」の方は、毎年申請が必要です。
- ②免除期間中に国民年金資格を喪失した後、再度加入した場合は改めて免除の申請が必要です。
- ③申請より前に納付済みの保険料は、免除の対象になりません。
- ④国民年金への加入と免除を同時に申請すると、結果通知の前に納付書が届くことがあります。結果が届くまで、保険料は納付せずにお待ちください。



※審査は日本年金機構で行われ、申請から約2～3か月後に、年金事務所より「承認(または却下)通知書」が送付されます

お問い合わせ先

高知西年金事務所 ☎088-875-1717
本庁 町民課 ☎22-3117
大正町民生活課 ☎27-0112
十和町民生活課 ☎28-5112

献血車がやってくる!

お知らせ

◇輸血用献血へのご協力をお願いします

- **日時** 7月30日(木)
10:00～12:00 13:15～16:00
- **場所** 四万十町役場 東庁舎1F多目的大ホール
- **採血量** 400ml
- **対象者** 年齢…男性17歳～69歳
女性18歳～69歳
体重…50kg以上の方

◇お願い

- **本人確認** 安全な献血をお願いするため、献血受付時に身分証明の提示をお願いしています。必ずご持参ください。

身分証明書1点必要なもの

運転免許証、マイナンバーカード、写真付公的身分証など

身分証明書2点必要なもの

保険証、クレジットカード、写真なし職員証など

次回の献血予定

11月26日(木)



お問い合わせ先

健康福祉課 ☎22-3115

令和8年度 自衛官等採用案内

募集種目		資格	受付期間	試験期日
一般曹候補生	一般的な自衛官	18歳以上33歳未満の者(32歳の者は採用予定月の末日現在、33歳に達していない者)	7月1日(水)～9月1日(火)	1次:9月16日(水)～18日(金) 2次:10月18日(日)・25日(日)の内1日
			9月15日(火)～11月20日(金)	1次:11月28日(土)～11月30日(月) 2次:令和9年1月11日(月)
2等陸・海・空士(任期制自衛官)		18歳以上21歳未満の者(高卒者(見込含)または高専3年次修了者(見込含))	年間を通して受付を行っています。(定員になり次第受付を終了致します)	1:10月3日(土)～4日(日)内1日 2:11月29日(日) 3:令和9年1月24日(日) 4:令和9年2月21日(日) ※上記試験前にwebにて学科試験を実施
防衛 大学校 学生	一般		7月1日(水)～10月15日(木)	1次:10月31日(土) 2次:11月27日(金)～12月2日(水)の内1日
	推薦 総合 選抜	9月5日(土)～9月8日(火)	9月19日(土)・20日(日) 1次:9月19日(土) 2次:10月24日(土)・25日(日)	
防衛医科大学校 医学科学生		18歳以上21歳未満の者(高卒者(見込含)または高専3年次修了者(見込含))	7月1日(水)～10月8日(木)	1次:10月24日(土) 2次:12月16日(水)～18日(金)の内1日
防衛医科大学校 看護学科学生			7月1日(水)～10月2日(金)	1次:10月17日(土) 2次:12月5日(土)・6日(日)の内1日
航空学生 ※海空自衛隊の パイロットを養成		海:18歳以上23歳未満の者(高卒者(見込含)または高専3年次修了者(見込含)) 空:18歳以上24歳未満の者(高卒者(見込含)または高専3年次修了者(見込含))	7月1日(水)～8月28日(金)	1次:9月19日(土) 2次:10月15日(木)～22日(木)の内1日 3次:(海)11月20日(金)～12月16日(水) (空)11月14日(土)～12月17日(木)

詳しい内容ははこちらからご覧ください



※お問い合わせはお気軽にどうぞ。パンフレットなどもあります

〒785-0041 自衛隊高知地方協力本部須崎地域事務所 須崎市西崎町325-2 ☎0889-42-7186

就学義務猶予免除者等中卒認定試験について

お知らせ

令和8年度就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定試験が次のとおり実施されますので、お知らせします。

- 出願期限 8月21日(金)まで
※当日消印有効
- 出願先 文部科学省
- 試験日 10月15日(木)
- 試験場 高知県教育センター(高知市大津乙181番地)

受験資格、受験案内・願書などの入手方法、試験科目・内容などの詳細は文部科学省のホームページをご覧ください。



文部科学省HP

お問い合わせ先 学校教育課 ☎22-2594

町営住宅入居者募集

募集

- 募集住宅

団地名	間取り	募集戸数
金上野団地(公営)	3LDK	1戸
大正東山第1団地(公営)	4DK	1戸
- 申込期限 7月31日(金)必着
- 必要書類 入居申込書・住民票・納納証明・納付状況調査同意書・所得を証明する書類など

- その他 ①申し込みは、1回の募集において1世帯につき1通に限ります。
②入居資格、申込方法などについては建設課までお問い合わせください。

- 申込書配布場所 建設課、大正・十和地域振興局、興津出張所

お問い合わせ先 建設課 ☎22-3120

イベントカレンダー



興津青少年旅行村は休業します

【使用可能施設】○興津海水浴場○トイレ・シャワー

興津旅行村は改修工事を行うため令和9年3月31日まで休業します。キャンプサイトや宿泊施設は受け入れできませんが、興津海水浴場のみご利用いただけます。ご迷惑お掛け致しますが、ご理解のほどよろしくお願い致します。

日	月	火	水	木	金	土
12 14:00~ 定期コンサート「響けマンドリン四万十の空へ」 (窪川四万十会館ホール)	13	14 10:00~ 四万十町家族会 ほほえみの集い (みんなの家ごえん: 窪川地域)	15 10:00~ とおわのお茶堂 (スーパー彦市十和店 の東隣民家)	16 	17 9:30~ 夜の図書館 (四万十町立図書館) 18:00~ 金太郎夜市:こども夜市 (本町商店街:窪川地域)	18
19 9:30~ 大正中津川どろんこ運動会 (大正中津川) ①10:30~②13:30~③16:00~ 映画「森を織る」上映会 (窪川四万十会館ホール)	20 	22 11:30~ HAPPYテラスin 四万十町 (役場本庁西庁舎1階)	23 	24 18:00~ 金太郎夜市:お化け屋敷 (本町商店街:窪川地域)	25 16:00~ 大奈路夏祭り (旧大奈路小学校運動場) 17:00~ 米奥沈下橋夏祭り (米奥小周辺)	
26 10:00~ 夏の工作教室:対象高校生以下 (農村環境改善センター) 10:00~ 土佐の食文化伝承講座 (十和地域振興局2階調理室)	27	28 	30 	31 17:30~ 神社JAZZ (熊野神社:大正地域) 18:00~ 金太郎夜市(予備日)		

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4 	5 	6 		8 18:00~ 窪川まつり花火大会 (本町商店街・ポケットパーク)
9 11:30~ じんじゃ食堂 (熊野神社:大正地域)	10 	12 	13 17:00~ 志和花火大会 (旧志和小学校グラウンド)	14 18:00~ 下津井納涼祭 (下津井橋周辺:大正地域)	15 16:00~ 仁井田ふるさと夏まつり (山株イベント公園)	
16 	17	18 	19 10:00~ とおわのお茶堂 (スーパー彦市十和店 の東隣民家)	20 	21 	22 12:00~ 第5回お化け屋敷 (FINAL) (旧昭和中学校)
23 12:00~ 第5回お化け屋敷(FINAL) (旧昭和中学校) 14:00~ あゆまつり (「大正新橋」下の川原)	25 	26	27	28	29	
30 15:00~ 松葉川ビアガーデン (松葉川コミュニティセンター)	31 					

今月の
1枚
7/26 土用丑の日で元気な体



大正地区

イベント詳細については
ホームページに掲載して
いるものもあります。

四万十町HP
イベントカレンダー



幡多の魅力を伝える描画&デザイン展 小・中学生の382作品を展示

イベント

(一財)土佐幡多の会が毎年実施している「幡多の魅力を伝える描画&デザイン展」が開催されます。

幡多7市町村(四万十町含む)の小学校4・5年生と中学校1・2年生を対象に作品を募集し、今回は、応募いただいた全作品382点を展示しますので、ぜひご覧ください。

- 日時 7月24日(金)~27日(月)
10:00~19:00(最終日は17:00まで)
- 場所 四万十市総合文化センター
「しまんとぴあ」
展示スペース
四万十市右山五月町7-7
- 入場料 無料



お問い合わせ先

一般財団法人 土佐幡多の会 事務局
☎090-2306-7538(担当:橋本)
Mail:office@kochi-hata.com

半平 硝子の風鈴展

イベント

手作りの吹きガラス製の風鈴を展示します。一つとして同じものはありませんので、ぜひお気に入りを一つつけてください。風鈴の他、花入・器などガラス製品もあります。古民家の趣ある雰囲気の中で、風鈴の音色をお楽しみください。

- 作家 南国市『小さなガラス工房 透千』
愛媛県松野町『森の国ガラス工房』
- 展示品は購入可能

- 日時 7月4日(土)~
8月19日(水)
9:00~16:00
木曜定休
- 場所 古民家カフェ半平
- 参加費 入場無料



お問い合わせ先

古民家カフェ半平 ☎22-2101

す

く

す

く

香月が丘

こぎわ ときは
小沢 晨葉さん

令和6年7月2日生まれ

のびのび、すくすく 大きくなてね!

(隆一郎・聖子より)



3歳頃までのお子さまを募集しています!応募はこちらから →



【お問い合わせ先】
企画課 ☎22-3124



今回(7月号)▶「じゆうく。」中学部の紹介
次回(10月号)▶「じゆうく。」高等部の紹介

勉強の「できた!」「わかる!」体験を大切に組みをしています!

じゆうく。中学部では、「できた」「わかる」という、成功体験の積み重ねを重視しています。勉強に苦手意識を持つ生徒も、「これならできそう」という感覚を持てるよう学習サポートをしています。

学校・地域連携



各中学校の校長先生を訪問し、運営方針の共有や生徒の様子について意見交換を行なっています。学校や地域と連携しながら、安心して通える環境づくりを大切にしています。

生徒の声

普段授業を利用している生徒へのアンケートなどでは、
「入試過去問の点数が20点上がった!」
「受験に向けて何をしていたかわからなかったけど、通っているうちにそれが明確になってきてうれしい!」
などの声が聞かれています。



授業の様子

2・3年生に向けて、**数学・英語の基礎学習**を中心に、一人ひとりへの声かけを行いながら、窪川・大正・十和中学校の生徒に**週1回の授業**を行っています。また、**定期テスト直前には全学年を対象とした集中講座**を実施しています。

「じゆうく。」を卒業した**大学生がサポートする期間**もあり、四万十町出身の先輩の身近な目線から、進路を考えるきっかけも得ることができます。



じゆうく。 中学部について

- ・令和4年 中学部始動
- ・令和8年 2・3年向け授業、全学年向け定期テスト講座実施

【授業(毎週水曜日)】

窪川教室：2年 15:00~16:00 / 3年 17:00~18:00
窪川中学校教室 / 農村環境改善センター
大正教室：16:00~17:00 大正地域振興局3F
十和教室：18:00~19:00 十和地域振興局2F

お問い合わせ先

- ☎050-5482-3339 (じゆうく。)
- ☎0880-22-3163 (学校教育課 高校振興係)



四万十町営塾「じゆうく。」
LINEアカウント
@861lhfv



四万十町営塾「じゆうく。」
Instagramアカウント
jiyuuku_smt



山下翼さん

(四万十ケーブルテレビ職員)



「冬もうし」の動画はこちらから▶

喜んでくれる映像を

竹笛を吹く少年の表情から始まる3分間の映像に、下津井地区の伝統行事「冬もうし」が収められている。

集落を練り歩く牛鬼。手を合わせる住民たち。映画のワンシーンを思わせる各場面に、温かさと厳かさ、祭りへの畏敬の念が入り混じる。

制作を担当した四万十ケーブルテレビの山下翼さんは、「住民の皆さんがずっと大切にしてきた、祭りの温度感や偉大さを意識しました」と話す。

「冬もうし」の動画は、2025年の「四国コンテンツ映像フェスタ」のプロ・セミプロ・自治体部門で、特別賞と審査員特別賞に輝いた。山下さんは2024年にも、「森のピアノ」を題材にした作品で優秀賞を受賞している。

大事にするのは「被写体をいかに魅力的に、かっこよく撮るか」。撮影した素材をカラーグレーディングと呼ばれる手法で編集し、色合いを整える。主役がより際立つ映像に仕上げつつ、肌で感じた現場の息遣いや雰囲気近づけていくという。

「基本的には、映った人が喜んでくれる映像にしたいと思っています。自己満足になったらいけないので『誰のための映像なのか』というのはいつも考えてます」。

山下さんは黒潮町出身。もともと映像や音楽に興味があり、幡多農業高校を卒業した2012年に四万十ケーブルテレビに入社。広い町内を駆け回り、地域の出来事を伝えている。

こだわりの映像技術は独学。YouTubeや映画を見て勉強し、ニュースの基本に沿いながらも、仕事の中に「自分の色」を少しずつ反映させてきた。

「作って終わりじゃないのが、この仕事のやりがいですね。見てくれる人がいるのはありがたいことだと思っています。リアクションを生でもらえるのもうれしいですね」。

光、音、構図、そして構成。学びたいことは尽きない。

「もっと突き詰めることで、地域の魅力をより届けられる気がしています」。カメラを手に次の現場へ。地域が一番輝く瞬間を追い続ける。



ちよい waza!!

町にはこんな waza も

足と手に力を入れて！西森 蘭さん(写真左) 東又小学校2年、和田 悠希さん 東又小1年

1、2年生の運動会の種目はマスト登り。2人はマスト登りがとても得意で、あっという間に一番上まで登ってしまう。「足と手に力を入れて登るのがコツ」と言い、3mはある太い竹をスイスイと登る。和田さんは「手足の力を生かしたマッサージ師になりたい」と話していた。

こだわりの「技」できらりと光る四万十町の人々を紹介します。ちよいwaza!!は随時募集中!▶



そこに 学校があった

休廃校の歴史

大奈路小学校 (上)



林業と学校再編

大奈路小学校の歴史は、旧大正町北部地域の林業事情の変遷を抜きには語れない。上山郷～東上山村～大正町～四万十町と時代が移っていく中で、当地(以下、旧大正町という)の主力産業といえば林業であり、とりわけ北部一帯は、江戸期にはすでに優良木材の宝庫として、広大な面積が「お留山」として藩に指定されていたほどで、近代になってもその需要は衰えず、林業は地域の支柱であり続けた。明治期以降の小学校設置、移設、再編にあたっては、当時の林業事情による集落形成等の動向が大きく関係したのである。

主要幹線があった対岸から始まった

「創立の時期と場所」は、学校跡地に立つ記念碑や閉校記念誌には「明治5年江師村に開設」とある。しかし、大正町史には「明治8年江師小学校設立」になっている。これについては、1873(明治6)年6月に県から小学校設立に関する指示書が出ているようなので、正式には明治8年ということになる。ただ、学制発布が1872(明治5)年なので、それまでの寺子屋以上の取り組みがスタートしていたのかもしれない。その後、1897(明治30)年に大奈路の対岸の西ノ川に尋常小学校ができて、江師や小石からは西ノ川に通学するようになり、江師にあった小学校は1902(明治35)年に廃校。同年、西ノ川尋常小学校も廃校。その校舎を大奈路に移設して大奈路尋常小学校となった。これにより、江師、小石は田野々校区となる。

早くからあった「拠点校になる素地」

元々は田野々へ通じる主要幹線が対岸の西ノ川側だったこと。近代になって、木材の運搬技術が発達したこと。それに伴って道路整備が進んだこと。これらの「林業の近代化に基づくインフラ事情とその変遷」が、そのまま旧大正町北部の「小学校の変遷」であり、複雑な成り立ちをたどった理由といえよう。ただ、そもそも、江師や西ノ川の尋常小学校の基礎となった寺子屋は大奈路にも存在し、1885(明治18)年頃には大奈路組合巡回授業場という名称になっていたというから、早くから大奈路小学校の素地は

できていて、大奈路小学校が周辺地域の拠点校のようになっていくのは必然だったと言えるのかもしれない。

旧大正町北部の義務教育の砦となる

さて、時代が昭和に入って、それまで二転三転してきた周辺地域の学校再編が少し落ち着いてきたこともあったのであろう。木造二階建て校舎の建設が始まり、1938(昭和13)年に完成したと記念誌にはある。戦時中の大奈路国民学校を経て、終戦2年後の1947(昭和22)年、学制改革で「新生大正町立大奈路小学校」がスタートしたのである。そして翌年には、小学校校舎に2教室を増設する形で中学校が併設された。しかしまだこの時の中学校は、大正中学校の分校としてのスタートで「本校に昇格」するのは2年後である。また、1917(大正6)年に設置された下道分校が1969(昭和44)年に合流する。

再編に次ぐ再編、紆余曲折を経て、いよいよ、大奈路小学校・中学校という、旧大正町北部における義務教育の砦が築かれたのであった。



1. 建設中の校舎。昭和13年に完成した。校舎玄関横には二宮金次郎の像があった(閉校記念誌より)
2. 二宮金次郎の像は移設され、今も敷地内にある。
3. 大正8年度の児童の通学区域を記した図(大正町史より)

町のうごき

(5月31日)	人口	前月比	出生	死亡	転入	転出
男	6,913	-7	男 4	13	12	10
女	7,450	-26	女 2	16	4	16
計	14,363	-33	計 6	29	16	26
世帯数	7,779	-14	(5月中の届出)			

窪川地域 10,271人 大正地域 1,977人 十和地域 2,115人